

交換留学の実際をインタビュー★

交換留学って実際どんな感じ？留学された先輩達に聞いてみました！

交換留学を決めたきっかけは？



◆**山梨大学夏期海外研修プログラム**に参加し、1か月間あらゆる面で「異文化」に触れ、もう少し**アメリカの文化を体験したい**、自分の英語力の未熟さを目の当たりにしてもっと**英語を話せるようになりたい**と思ったからです。
(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)

◆自分の知らない**世界や異文化に触れたい、理解したい**と思ったからです。また、自分の専攻であるワイン科学の勉強ができるからです。
(リュブリャナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)



◆自身の専門分野の公共土木施設の先進国であるイギリスで、それらの構造やメンテナンスの仕方を学びたいという気持ちがあったからです。また、日本とは異なる新しい環境に飛び込み、英語を利用して世界中の人々と交流し自分の**可能性を広げられる絶好の機会**は、この大学生活が最後のチャンスだと思ったからです。
(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)

留学して1番良かったことは？

◆自分への自信がついた！

毎日が試行錯誤の連続だった留学生活の中で、特に授業の履修に関して自分で交渉し壁を乗り越えたことが大きな収穫であり、自分への自信に繋がったと感じています。
(リュブリャナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)

◆積極性&自信を得られた！

留学生活で自分から話しかけることが当たり前になり、積極性と自信を得ることができました。どんなことにでも挑戦する中で大変なことも多くありましたが、とても充実した時間を過ごすことができました。さらに、様々なことに取り組むなかで抱えた、多くの問題を解決する処理能力も付きました。
(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)



休みの日はどう過ごしたの？



◆多国籍の留学生と共に寮生活を送ったり、ワイナリー巡りをしたり、イタリア人宅にホームステイをしたり、とても有意義な時間を送ることができました。
(リュブリャナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)

◆現地学生や、留学生と様々なスポーツをしたり、ワイナリーでのインターンシップも経験しました。(コンケン大学交換留学生 石塚友也さん)

◆サッカーや、IEC (International English Club)、Japanese Societyといった様々なクラブ活動に参加していました。
(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)

◆寮の友人と、大学で開催されている様々なイベントに参加しました。長期休みには、友人宅でホームステイをさせていただきました。
(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)

授業は実際どんな感じ？

◆私は学部の授業を取るのではなく、研究メインの留学をしました。タイで穫れるフルーツを使って果実酒を作る過程の中で、様々な作業や器具、装置の使い方の英語に戸惑いました。自分以外に日本人はいなかったので、自ら調べ、学びながら研究を進めました。簡単には助けてもらえない環境の中、何かうまくいったときや、自分が今まで学んだことに少しでも繋がったときは、とても気分がよかったです。

(コンケン大学交換留学生 石塚友也さん)



◆私の専攻である生物の授業をとり、生物の基礎的な知識を英語で身につけると同時に、日本の大学では扱われることの少ないジェンダーの授業や専門的な生物の授業も履修しました。アメリカの大学は専門分野以外にも、興味のある授業を自由にとることができるので、アフリカンアメリカンの授業や栄養学の授業なども取りました。授業は大変でしたが、授業担当の先生や友人の助けもあり、楽しく授業を受けることができました。

(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)



どんな留学だった？

◆専攻である生物や興味のある専門外の授業を英語で受けました。授業は大変でしたが、先生や友人の助けで楽しく過ごすことができました。様々なイベントに参加することで、語学力が向上しました。

(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)

◆専攻のワイン科学の授業を受け、学外で多国籍の留学生と寮生活を送り、ワイナリー巡りをし、イタリア人宅でホームステイをしたりととても有意義な時間を過ごすことができました。

(リュブリャナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)

◆積極的になり、考え方の幅が広がった留学でした。僕は1年という限られた時間の中で悔いのないよう、したいことを必ずやり遂げよう思い、多くのイベントに参加しました。そして、幅広い交流関係を得ることができ、イギリスという様々な国の移民がいる国で、自分の考え方がとても一つのことに固執していることに気付くことができました。

(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)



交換留学を検討している方へ一言！

◆行かずに後悔するより行ってよかった、と実感しました。ぜひ、みなさんも後悔しないよう、この機会に留学してみてください!!!

(リュブリャナ大学交換留学生 賀茂いずみさん)

◆最初の目的は海外で長く生活してみたい、全く違う環境で生活してみたいなど何でもいいと思います。大切なことは行ってから、自分がどれだけその環境に対応していき、英語だけの環境下において、自分自身をあらゆる場面で高めるチャンスを存分に有意義に使うことだと思います。人生の中でも何にも変えられないとても貴重な体験がたくさんできると思います。

(イースタン・ケンタッキー大学交換留学生 田中広海さん)

◆自分のしたいことを探したり、やりたいことを思う存分できるのは大学生の特権です!! 英語を利用して世界中の人々と交流して自分の可能性を広げられる絶好の機会です!! ぜひ、留学に行ってみてください!!

(オックスフォード・ブルックス大学交換留学生 繁田昂治朗さん)

